

令和3年度
社会福祉法人Mネット東遠 事業報告
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

1 法人の事業

【 社会福祉事業 】 第二種社会福祉事業

- ・就労継続支援B型事業：ひまわり工房（定員30名）
ま ん ま 亭（定員20名）
きくがわ作業所（定員20名）
工房オアシス（定員20名）
工房しおさい（定員40名）

- ・共同生活援助事業：グループホームMネット
神明ホーム（定員7名）
吉岡ホーム（定員4名）
久保ホーム（定員8名）
グループホームMネットおまえざき
風音A棟（定員10名）
風音B棟（定員10名）

- ・一般相談支援事業・特定相談支援事業：相談支援事業所Mネット（菊川市・掛川市・御前崎市）
- ・委託相談・地域活動支援センター事業：相談支援事業所Mネット（菊川市・掛川市・御前崎市）

2 職員数 常勤34名、非常勤26名 計60名（男性27名 女性33名）

3 事業活動

東遠地域における精神障がい者の地域生活を支援していく為、社会資源の設立・運営及び社会参加に関する支援活動を行った。

令和3年4月 御前崎市と委託相談・地域活動支援センター事業を契約（5年契約）

4 利用者の処遇

(1) 日中活動（就労継続支援B型）

作業の実施にあたっては、サービス等利用計画及び個別支援計画に沿って利用者各自の適性やニーズを考慮し、支援を行った。

【稼働状況】

ひまわり工房	開所日数 264 日	延べ利用者数 8829 名	33.4 名／日
まんま亭	開所日数 256 日	延べ利用者数 2289 名	8.9 名／日
きくがわ作業所	開所日数 263 日	延べ利用者数 5053 名	19.2 名／日
工房オアシス	開所日数 267 日	延べ利用者数 3093 名	11.5 名／日
工房しおさい	開所日数 287 日	延べ利用者数 6655 名	23.1 名／日

【受託事業】

- ① リサイクル部品の解体
(まんま亭・きくがわ作業所・工房しおさい・工房オアシス)
- ② 菓子店のしおりセット・弁当用箸セット
(ひまわり工房・まんま亭)
- ③ 季節商品のセット等
(きくがわ作業所・工房しおさい)
- ④ 野菜の袋詰め・ニラの花摘み
(きくがわ作業所)

【優先調達推進法による事業】

- ① 掛川市及び御前崎市 小・中学校カーテンクリーニング
(ひまわり工房・工房しおさい)
- ② 菊川・御前崎市立病院及び榛原総合病院のクリーニング作業
(工房オアシス・工房しおさい)

【自主製品事業】

- ① クリーニング事業
おしぼり (ひまわり工房)
リネンサプライ・衣類他 (工房オアシス・工房しおさい)
- ② 食品製造事業
パン・おにぎり・焼き菓子・惣菜・弁当 (ひまわり工房)
- ③ 縫製事業
マスク・キッチングッズ・通園バッグ等
- ④ 農作物栽培事業
さつまいも・ドラゴンフルーツ (工房しおさい)

【自主製品販売】

ひまわり工房

- ・掛川市役所・御前崎市役所、中東遠総合医療センター・掛川市立図書館
- ・地域のイベント時への参加

※上記は今年度も引き続きコロナ禍により、休止となった

- ・今年度より「ひま WA!り市」を開催 (7月10日(土)・12月4日(水))

※コロナ禍のため対象者を、利用者家族・ボランティア等に限定した。

【保護者会】

- ・ 8月9日（きくがわ作業所・工房オアシス合同開催）
- ・ 12月4日（ひまわり工房・まんま亭合同開催、工房しおさい）

(2) 共同生活援助

共同生活を通じて、一人ひとりが地域で自立した生活を送ることができるよう支援し、地域に根ざし、福祉のこころを発信できるホーム作りを行った。

- ・ 地域の清掃への参加 → コロナ禍により中止
- ・ 地域の防災訓練への参加 → コロナ禍により中止
- ・ 法人のレクリエーションへの参加

【稼働状況】

神明ホーム	延べ利用者数	2534名	7.0名/日
吉岡ホーム	延べ利用者数	1037名	2.9名/日
久保ホーム	延べ利用者数	2191名	6.1名/日
風音A棟	延べ利用者数	2967名	8.2名/日
風音B棟	延べ利用者数	2481名	6.8名/日

(3) 相談支援事業（地域活動支援センター事業・指定一般相談支援事業〔地域相談〕・指定特定相談支援事業〔計画相談〕・委託相談事業〔市からの委託事業〕）

【 地域活動支援センター 】

- ① 菊川市 実人数 実施日数 249日 24名 延べ人数 1,333名（年間）
- ② 掛川市 実人数 実施日数 272日 41名 延べ人数 1,614名（年間）
- ③ 御前崎市 実人数 実施日数 244日 31名 延べ人数 1,269名（年間）

・ 平日センター活動内容

利用者間の交流の場の提供（ゲーム・散歩・食事作り等）

創作・生産活動機会の提供

・ 相談開設場所・開催日・時間

- ① 菊川地区 菊川市本所 1407-4

毎週 月・火・水・木・金曜日 9:00～16:00（年末年始・祝日を除く）

- ② 掛川地区 掛川市久保2丁目 18-19

毎週 月～金曜日 9:00～19:00 第四土曜日（年末年始を除く）

- ③ 御前崎地区 御前崎市池新田 4821-3

毎週 月～金曜日 9:00～16:00

・ サロン活動

- ① 菊川地区

・ カフェコーナー（週1回）・外出（7月実施）・クラフト、ネイル、ダーツ（月1～2回）

- ・菊川市内在住の精神障がいもちながら芸術活動をしている当事者の作品を展示。2ヶ月ごとに一人の作者の作品を展示（今年度5名）
- ② 掛川地区
 - ・食事提供プログラム（週1回）
 - ・創作活動（ビーズアクセサリー・水彩色鉛筆・書道等）
 - ・ピアサポートの広場（年数回 話し合いの場を開催）
- ③ 御前崎地区
 - ・調理活動（月1～2回）
 - ・創作活動（月1～2回）
 - ・健康チェック／体操
- ・社会との交流の促進
 - ① 菊川市内の事業所（工房オアシス、きくがわ作業所）と共同で、利用者の作品展を実施：菊川市役所、菊川図書館、小笠中央公民館
 - ② 中東遠総合医療センターで作品展示（12月）
 - ③ 御前崎市の交流事業への参加
- ・ボランティア活動の支援・団体の育成
 - ① 中高生との交流事業（御前崎いも植付・収穫）→ コロナ禍により法人内で実施
 - ② 精神保健福祉ボランティア養成講座の実施
掛川市 ①11月15日 ②11月12日
 - ③ ボランティア活動の場の提供
菊川市：あしたばの会おしゃべりサロン出席（月1回）
- ・家族教室の開催
掛川市 ①1月26日 ②3月16日（まん延防止等重点措置のため中止とし、講演資料を申込者へ送付）
- ・精神保健福祉啓発講演会の開催 「こころの健康づくり講演会」
 - ① 菊川市：3月7～21日オンラインでの動画配信「感情とのつきあい方～怒りとアサーション～」76名参加
 - ② 掛川市：2月25～3月3日オンラインでの動画配信「あい～精神障害と向き合って」70名参加
 - ③ 御前崎市：令和4年1月19日 コロナウイルス感染拡大により開催中止
- 【 相談支援事業 】
 - ・相談の内容：地域移行定着の相談、サービス等利用計画書作成の相談、菊川市及び掛川市からの委託相談
 - ・相談の方法：来所・訪問・電話等による相談
 - ・電話相談（24時間対応）
17：30～翌8：30と、土・日・祝日は緊急時の電話対応のみ。
 - ・こころの健康相談（予約制）こころの悩みや精神病（疑い含む）等についての相談
 - ・市町からの要請や必要に応じ、精神症状の不安定な利用者の受診同行。

5 防災計画

- ・法人及び事業所防災計画のもとに、各事業所にて防災訓練の実施（年2回以上）
- ・職員による日常的な設備点検の実施
- ・専門業者による消防用設備の点検実施

6 日課表

時間	活動内容（月～金）	時間	活動内容（月～金）
9:00	朝の打ち合わせ	13:00	作業開始
9:30	作業開始	14:00	休憩（15分）
10:30	休憩（15分）	15:00	作業終了・清掃・帰りの会
12:00	昼食・昼休み	15:30	解散

- ・ イベントやレクリエーション等で土・日・祝日に開所する場合もあった。

7 レクリエーション

- ・各事業所によるレクリエーション活動を行った。

8 その他

前年度より引き続き、掛川市南部（大須賀・大東地区）への就労継続支援B型事業所の設立を検討中。